

# 農場通信 2024年 5月号

2024/4/24

トヨタネ研究農場の「今」をお知らせ！ 圃場の写真と、環境データ・管理方法も合わせてご覧ください！

① 圃場 ハウス ② 試験内容




③ 開始日 ④ 終了予定

① 第4 A

② ココバッグ展示  
天敵によるコナジラミ防除試験

③ 2023/8/30 ④ 2024/8/10

品目	圃場写真①	圃場写真②
栽培中 栽培準備中 今月最終		
直近の環境データ・管理方法(晴天日) ※特に表記のないものは 設定と実測の温度を示しています		今月の状況 と 今後の管理

大玉トマト		
		品種: 桃太郎ホープ 2023/8月未定植。 今作は、ココバッグ通常タイプ、試作の「ミニ」、 ロックウールで比較試験をしています。4月時点ま でで培地の違いによる草勢や収量に大きな差は 見られません。そろそろ終盤のため尻腐れの出や ずさ等を確認していきます。タバコカスミカメを使っ たコナジラミ防除も継続中です。条件が良かった のか、昨年末ごろからカスミカメがしっかり定着し ていて、消毒無しにもかかわらず未だにコナジラミ をほとんど見かけません。



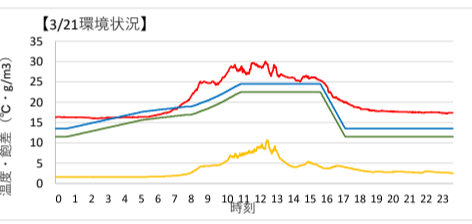
① 第4 B ② ミニトマト品種比較試験



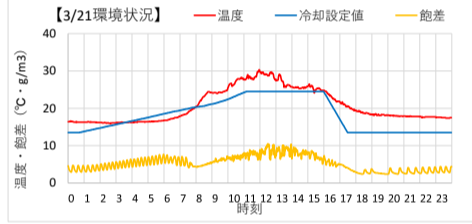
③ 2023/7/28 ④ 2024/6月

① 第4 C

② 大玉トマト品種比較試験

③ 2023/7/28 ④ 2024/6月

ミニトマト		
		現在、開花段数は31~34段。 日射量が強くなってきたので、萎れに気を付 けて管理します。 日射比例灌水、給液量は晴天時 約2000cc/ 株、EC2.0前後で管理しています。

大玉トマト		
		現在、開花段数24~26段。 日射量が強くなってきたので、萎れに気を付 けて管理します。 株あたり約1800cc、EC2.0前後で管理して います。



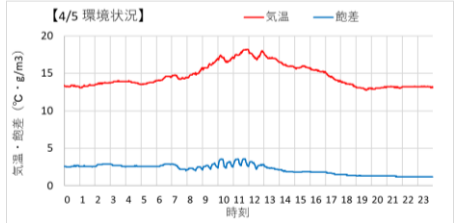
① 第4 D ② バラエティートマト品種比較試験 ③ 2023/8/27 ④ 2024/4/30

① 第4 E

② イチゴ栽培試験

③ 2023/9/7 ④ 2024/5月頃  
2023/9/20 一部6月まで

バラエティートマト		
		4月末で栽培を終了いたしました。 次作はアールスメロンの栽培を行います。



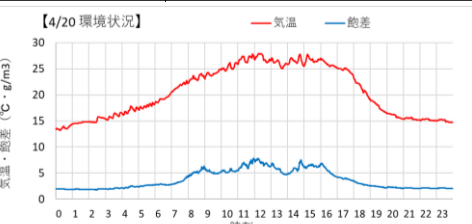
イチゴ		
		クラウン温度制御試験・早期定植試験・品種比較 試験等の試験を行っています。 品種比較では収量の差がハッキリと出ています。 クラウン温度制御区では4月の収量がクラウン温 度区がやや多い結果が出ています。 作も最終盤となり、病害虫の発生に注意しなが ら、なるべく気温を低く保ち少しでも品質を維持し ます。 クラウン温度制御区のみ、高温期の効果を見るた めに栽培延長予定。



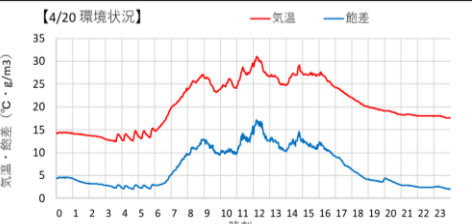
① 第4 J ② ココバッグによる多収技術開発  
栽植密度・葉面積管理試験 ③ 2023/10/6 ④ 2024/6月予定

① 第4 I

② 高糖度ミニトマト品種比較試験

③ 2023/8/18 ④ 2024/7月

キュウリ		
		2023/10/6定植。ココバッグは2年目になります。 品種は埼玉原種の「S-40」を栽培し、栽植密度と 葉面積の最適値を検証します。 4月に入り日射条件が良くなったからか、密植区 の収量が上がってきました。4月末までには約30ト ンに到達しそうな勢いで、6月までに40トンは狙え そうです。今後のポイントはハウス内が30℃を超 えないようにすることと、こまめな病虫害予防とな ります。

高糖度 ミニトマト		
		2023/8/18定植。 高糖度トマト専用の肥料処方を使い、給液EC2.0 からスタート。11月以降は給液EC5~6まで上げ、 排液ECは20.0以上となるように管理してきました。 4月に入り、給液ECをやや下げて、排液率も10- 20%出るように管理を変えました。そのため糖度 はやや落ちましたが、高温期に耐えられる草勢に していきます。収量は4月に入り一気に増加してき ました。





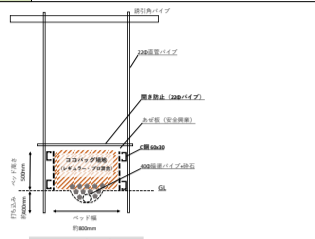
豊かさ実る、タネを。  
トヨタネ株式会社

研究農場 TEL (0532) 41-2007  
愛知県豊橋市東高田町371 FAX(0532)41-2015  
URL <https://www.toyotane.co.jp/>  
E-mail [info@toyotane.co.jp](mailto:info@toyotane.co.jp)

① 第6 ② スイートコーン品種比較試験 ③ 2024/3/15 ④

<p>スイートコーン</p>		
<p>1作目: 2024年3月15日播種 熟期82~85日の早生・中生タイプを17品種栽培</p> <p>2作目: 2024年4月15日播種予定 熟期85~90日の中生・晩生タイプを15品種程度予定</p>		<p>1作目 3/15播種 播種後、低温のため発芽に時間がかかりました。その後も天候が不安定だったため初期生育がイマイチ。追肥と土寄せをして生育に勢いをつけました。</p> <p>2作目 4/15播種 地温が高いため播種後4日程度で発芽してきました。マルチは早々に撤去する予定です。</p>

① 第3 M ② アスパラガス柵板式高畝栽培試験 ③ 2023/6/2 ④ 周年

<p>アスパラガス</p>		
		<p>アスパラの「柵板式高畝栽培」の実証試験。柵板で隔離したベッドにココバグの中身を入れて養液栽培をします。空きハウスで無加温作物の一つとして提案できれば面白い。品種も新しいタイプ3種類を含む、計6種類試験します。</p> <p>2月中旬から収穫開始。品種により収穫始りのタイミングが違っています。4月現在、立茎させた枝の葉が展開して茂っています。収穫は一旦休みにりましたが、今後再び収穫ができるようになる見込みです。</p>




① 第2,6露地 ② キャベツ品種比較 ③ 2023/8/23 ④

<p>キャベツ</p>		
<p>冬系キャベツ ①年内作 8/23定植【終了】 ②年またぎ作 9/5定植【終了】 ③年明け作 9/20定植 ④3~4月作 9/27定植 春系キャベツ 年明け作 9/27定植 初夏キャベツ 5-6月策 2/20定植</p>		<p>初夏キャベツの追肥を4月23日に行いました。病害虫に気を付けて管理します</p>

① 第2 露地 ② ブロッコリー品種比較 ③ 2023/8/21 ④

<p>ブロッコリー</p>		
<p>1作目: 7/25播種 8/21定植 2作目: 8/16播種 9/15定植 3作目: 8/29播種 9/26定植 4作目: 9/12播種 10/11定植 5作目(春作): 12/5播種 1/19定植 12/5播種 1/19定植</p>		<p>春作の初めの作型を収穫中です。</p> <p>黒すす病やチョウ目害虫、アブラムシの発生を確認しました。防除により対処します。</p>

① 第8 ② 大玉トマト高糖度栽培試験 ③ 2023/8/18 ④ 2024/7月下旬

<p>高糖度トマト</p>		
 <p>【4/20 環境状況】 — 気温 — 飽差</p>		<p>品種は昨年同様 麗句、台木はアーノルドになります。今作は「高糖度トマト安定生産技術開発」の3年目となります。今作は増枝による増収技術の確立を目指します。</p> <p>年内と年明けに増枝した区は果実が小さく、数は取れるものの思ったよりも増収にはなっていません。逆に増枝なかった区の果実が大きくなりすぎて糖度がやや下がってしまいました。今後は極力遮光をしないように管理をしないと、コナジラミの防除を徹底します(すでにかなり発生しています！)</p>



豊かさ実る、タネを。  
トヨタネ株式会社

研究農場 TEL (0532) 41-2007  
愛知県豊橋市東高田町371 FAX(0532)41-2015  
URL <https://www.toyotane.co.jp/>  
E-mail [info@toyotane.co.jp](mailto:info@toyotane.co.jp)